

Co-create the
living lab
of culture
research, art and
future learning
@Keihanna

文化、研究、芸術、未来学習で

とき
時空を超える





時空を超える

現在(いま)を超えれば、きっと輝く未来が実現する

市民プロジェクト

時空を超えるけいはんな

一人ではとても不可能なことも、みんなの知恵が、みんなの力が、みんなの思いが集まれば きっと素晴らしい未来を創造することができるはずです。今よりもっと厳しい時代が訪れても 手と手をしっかりと取り合って、前へ、前へと歩み出せば、必ずどのような問題も乗り越えることができます。

けいはんな学研都市にかかわるたくさんの人々。研究者、経営者、芸術家、学生、生活者、子どもたち…。さらに、地域を超えて、時代も超えて。

一人ひとりのいのちが輝く社会を、ともに考え、ともに創り、ともに育てていきたい。

そうだ、万博に手をあげよう。市民が共に紡ぎ出すクリエイティブなエネルギーで誰も見たこともない新しい文明を一緒に創りませんか？

Colorful lab @ Keihanna とは？

Co-create the living lab of culture, research, art and future learning @ Keihanna

けいはんな学研都市における「文化」「研究」「芸術」「未来学習」を通して、そこで働く人々や、住民同士が世代を超えて繋がり、継続的に学び合うことによって、【共に考え、共に創り、共に育てる】創造的な社会を実現することを目的としたプロジェクトを一般財団法人ATRメタリサーチイノベーション協会のメンバーが中心となって組織を超えて共創しました。

“けいはんな”とは京都と大阪と奈良を合わせた呼び名で、“けいはんな学研都市”はこの3府県のけいはんな丘陵（枚方丘陵、生駒山地北部、八幡丘陵、田辺丘陵、大野山、平城山丘陵）にある「文化学術研究都市」の愛称です。150を超える研究施設／大学施設／文化施設の周辺には住宅地が広がっており、住民参加型のプロジェクトや実証実験などが活発に実施されているのが特徴です。

けいはんな学研都市 について詳しく知る（外部サイト）

<https://www.kri.or.jp/know/>



Colorful lab @ Keihanna の活動

<2019年度>

市民参加型ワークショップ 5回開催

けいはんな学研都市で働く人・住もう人を対象に大阪・関西万博（2025年日本国際博覧会）のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に関するワークショップを開催し、「発案→試作」までを行いました。（支援金終了とともに活動を休止）

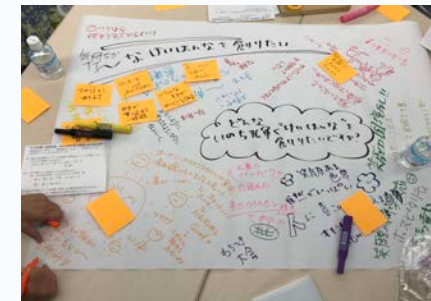


<2022年度>

1月～ 市民参加型ワークショップ 毎月開催

一人ひとりの「いのちが輝く」活動を展開します

けいはんな学研都市が、持続的に人々の幸福に貢献する「価値共創の文化」を育むために、2025大阪・関西万博出展に向けて市民の運営部隊を立ち上げました。以下①～③を推し進めてまいります。



- ① 開かれたワークショップや交流会を定期的で開催し、人や地域の潜在能力を活性化する共創の場づくりと運営
- ② 産学官民のコラボレーションを生み出す「共創プラットフォーム」の構築
- ③ ファシリテーター/サイエンス・メディエーター人材の育成

<これから>

万博終了後も、新しい価値が創造され続ける文化づくりを目指しています。皆さまのご参加・ご支援・ご寄付を心からお待ちしております。

ご寄付は、公益財団法人京都地域創造基金にてお受けしています

<https://www.plus-social.jp/project.cgi?pjid=124>



「時空を超えるけいはんな」プロジェクトの例

「けいはんな」 豊かな自然と歴史を基盤に探究と創作が織りなす都市

